

シンポジウム

どの犯罪被害者もが どの地域支援者もが すべてのまちに被害者条例を

被害者の多岐にわたるニーズに応えるには、都道府県・市町村を含めたさまざまな機関による「途切れない支援」が重要です。多くみなさまにご参加いただき、考える機会にしたいと思います。

日時

2023(令和5)年

10月25日(水)

午後1時30分～4時30分

場所

長野市芸術館 アクトスペース(3F)

※会場開催に加えて ZOOM ウェビナー・YouTube によるオンライン同時配信あります。申込方法は裏面をごらんください。

事前申込み制

定員 200名(会場参加)

プログラム

被害者の声

パネルディスカッション

総括

犯罪被害者遺族

「途切れない支援の実現に向けて」

参加費
無料!!

主催：被害者が創る条例研究会（犯罪被害に遭った方々を地域で支える仕組みづくりを提案しています。）
後援：長野県、長野県警察、長野県弁護士会、長野犯罪被害者支援センター、
長野県公認心理師・臨床心理士協会、日本弁護士連合会、全国被害者支援ネットワーク
犯罪被害者団体ネットワークハートバンド

問合せ先：被害者が創る条例研究会事務局 jourei2014@yahoo.co.jp

プログラム

【第1部】 被害者の声

大森 真理子 犯罪被害者遺族 殺人事件で夫を亡くす。
(医療観察法と被害者の会 がじゅもりの会代表)

和田 真理 犯罪被害者遺族 交通事故で長男を亡くす。
(交通事故調書の開示と公正な裁きを求める会、自助グループ「つむぐ」世話人)

【第2部】 パネルディスカッション ～途切れない支援の実現に向けて～

■コーディネーター

尾崎 万帆子 白梅学園大学講師 (被害者学)

■パネリスト

近藤 さえ子 犯罪被害者遺族
殺人事件で夫を亡くす。前東京都中野区議会議員

東城 洋 佐久市 市民健康部 (犯罪被害者施策担当) 部長

木本 克己 横浜市犯罪被害者相談室
精神保健福祉士・公認心理師・臨床心理士


今井 優太 ながの法律事務所 弁護士

油井 恵美子 認定 NPO 法人長野犯罪被害者支援センター事務局長
犯罪被害相談員 社会福祉士

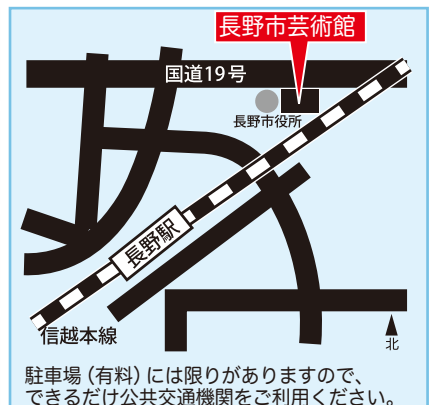
【総括】

諸澤 英道 元常磐大学学長 (被害者学)

申込方法

QRコードで 申込	右記 QR コードからお申込みください。 申込受付後、視聴方法をメールでお知らせします。	
ホームページで 申込	被害者が創る条例研究会 .com からお申込みください。 申込受付後、視聴方法をメールでお知らせします。	
メールで 申込	jourei2014@yahoo.co.jp へお名前、ご所属、ご連絡先 (メールアドレス等)をお知らせください。	
申込締切日	参加のお申し込みは、 10月20日(金) まで	

Map



問合せ先: 被害者が創る条例研究 mail: jourei2014@yahoo.co.jp
URL: 被害者が創る条例研究会 .com
[本プログラムは、2023年度預保納付金支援事業の助成を受け実施しています]